

# 美味しいお米を作るために…

生田 松浦 幸央さん

今月号3ページで掲

載したえひめAII-1。

実際、それを活用し

て農業をされている方

がいます。

今回はその活用法や、

活用してみた感想など

を紹介します。



松浦さんは、団体職員として勤める傍ら農業に励んでおられました。2年前に定年退職されてから本格的に農業をやってみようと思われたそうです。

現在田んぼは8反ほど作っており、野菜の作り方なども本などを読み勉強するという熱心さ。AII-1を使うようになったきっかけは、知人から「AII-1を使って農業をすると美味しいお米ができる」と聞いたことからだそうです。

松浦さんは、土質改良をし、なるべく化学肥料を使わず、無農薬の有機農業をしたいとのこと。

## 使用法

### ① 箱苗に散布

箱苗に500倍程度に薄めた液を散布。根の張りが違う。苗の育ちが良い。



→ AII-1を散布する松浦さん

### ② 活性剤として散布

苗が少し大きくなったところで、500倍程度に薄めたAII-1を散布。葉が青々として活性化する。

### ③ 稲刈りの後散布

稲藁に散布すると腐りが早く土質改良にもなる。

## 農業に対する熱い思い

松浦さんは、「今は右も左も分からず見様見真似で使っているが、今後もっと勉強するつもり。今のところ、自分では効果ができていると思っている。とにかく、人の体にやさしくて、美味しいと言ってもらえるお米が作りたい一心でやっている。これからもAII-1を使い、一生懸命農業に取り組みたい。」と思いを語られました。

## 元気の源

松浦さんの元気の源は何かと思いましたが、「趣味にも一生懸命」ということを取材を進めていくうちに感じました。

ソフトボールも3チームに所属し、ゴルフも年に数回コースをまわられるそうです。

今後のご活躍に期待します。

## 鬼北の里から こんにちは！ No.9

亀澤 千明さん ご家族  
妻 真由さん  
子 日菜子さん  
子 優奈さん

こちらに引っ越してきて4ヶ月たちました。ご近所の方にも恵まれ、親子共充実した毎日です。今後ともよろしくお願いします。

